

平成 22 年 5 月 10 日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
 会 社 名 GMO インターネット株式会社
 代 表 者 代表取締役会長兼社長 熊 谷 正 寿
 (コード番号 9 4 4 9 東証第一部)
 問い合わせ先 専 務 取 締 役 安 田 昌 史
 グループ管理部門統括
 T E L 0 3 - 5 4 5 6 - 2 5 5 5 (代)
 U R L <http://www.gmo.jp>

キヤノン株式会社と「.canon」ドメインの申請・運用で提携合意
 (GMO ドメインレジストリ株式会社)

当社のグループ会社であります GMO ドメインレジストリ株式会社 (以下、GMO ドメインレジストリ) は、キヤノン株式会社 (以下、キヤノン) と新 gTLD^{(*)1} 「.canon」の申請ならびにレジストリ^{(*)2} 運用における提携に合意いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 提携の経緯について

キヤノンは、自社ブランド名である「Canon」を新 gTLD 「.canon」として直接利用できれば、「canon.com」など既存のドメイン名に比べ、より直感的に理解・記憶され、グローバルに統一して利用可能なコミュニケーション手段になると考え、2010 年 3 月 16 日に「.canon」の取得活動開始を表明しています。

こうしたなか、GMO ドメインレジストリは、これまでの GMO インターネットグループで培ったドメイン取り扱いノウハウやシステム構築・運用技術を継承し設立いたしました。これまでの経験および技術力が高く評価された結果、この度、GMO ドメインレジストリとキヤノンの間で新 gTLD 申請とレジストリ運用における提携合意となりました。

2. GMO ドメインレジストリについて

GMO ドメインレジストリは、ICANN における新 gTLD 導入の動きに合わせ、地方自治体、法人、団体による新 gTLD の申請手続きおよびシステム構築・運用からマーケティング・営業活動支援を行う会社として 2009 年 7 月に設立されました。また支援業務だけでなく、当社においても「.shop」ドメインを獲得するべく、現在、世界に向けて取得活動をしております。

会 社 名	GMO ドメインレジストリ株式会社 < http://www.gmo-registry.com/ >
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 取 締 役 社 長	熊谷 正寿
事 業 内 容	ドメインレジストリ事業
資 本 金	5,000 万円

3. 当期連結業績に与える影響

この提携により、当社の連結業績予想の変更等はありません。なお、業績予想が適時開示に該当する変動幅となることが明らかになった場合には、速やかに情報開示を行います。

以 上

【用語】

(*1) gTLD	Generic Top Level Domain (ジェネリック トップ レベル ドメイン) の略称。現在、gTLD はトップレベルドメイン (TLD) の「.com」や「.net」などの 21 種類に限定されており、TLD の追加は国や地域別の TLD を除いて、インターネット上の資源を管理する組織 ICANN が実施する募集に応募し、規程の審査プロセスを経る必要がある。しかし、2008 年 6 月に ICANN の理事会において、TLD 導入のルールを大幅に自由化する案が承認され、2011 年より ICANN の適切な審査プロセスのもと自由な文字列による TLD の申請開始を期待されています。
(*2)レジストリ	登録されたドメイン名を一元管理する機関。各 TLD に 1 つのレジストリが存在し、各ドメインの元データベースを管理している。

(以下 余白)